



3月22日(日) 解禁

World Wide Views in JAPAN～日本からのメッセージ:地球温暖化を考える～ 開催について

World Wide Views in JAPAN 実行委員会
委員長 小林傳司
(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授)

1. 企画の趣旨

2009年12月に、デンマーク・コペンハーゲンにおいて「COP15(気候変動枠組条約締約国会議)」が開催されます。この会議は、1997年に議決された「京都議定書」の約束期間(2008年－2012年)の後の枠組みを決めるという重要な役割を持ちます。

今回、デンマーク技術委員会(Danish Board of Technology)の呼びかけにより、世界45の国と地域で、COP15の交渉に当たる政府関係者に対して世界の市民の声を届けるための市民会議(WWViews:World Wide Views)が開催されることになりました。

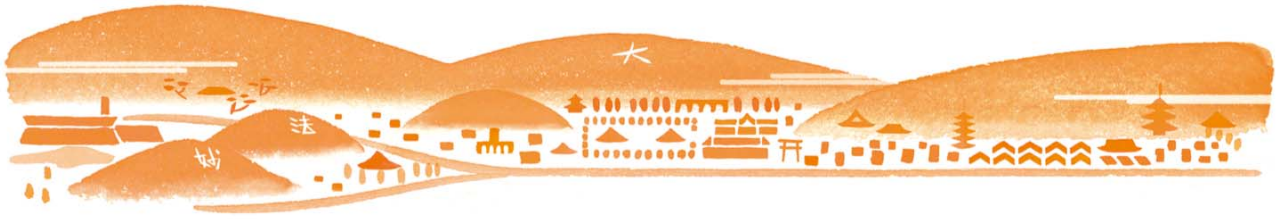
日本では、「World Wide Views in Japan 実行委員会」が主体となって、京都議定書採択の地「京都」にて開催します。

この市民会議は、**世界の市民が、同じ情報資料に基づき、同じ問いについて、同じ手法を用いて議論する試み**で、9月26日に世界の45カ国・地域において一斉に開催されます。テーマは、今後の地球温暖化問題に対して世界がどのような目標を立て、どのように問題の克服に取り組むべきか、です。

WWViewsは、専門家ではない「ふつうの人々」が相互に建設的な対話を行い、この場において熟慮することを通じて、今後の気候温暖化対策に関する世界各国の市民の意見を取りまとめ、COPの場に提供しようとする試みです。アンケート調査による世論の把握ではなく、正確な資料や情報を踏まえた議論に基づく輿論の形成の可能性を模索する試みなのです。

今後ほぼ確実に進行する地球温暖化のもとで、温暖化対策が政治的に決められることとなります。その結果、私たちの生活はこれに少なからず影響を受けることになるのです。だからこそ、政策決定がなされる「前に」、人々に相談する(consult)ことが必要だというのがこの企画の趣旨です。





2. 企画の概要

■開催日 2009年9月26日(土)【世界同日開催】

■開催場所 京都市勧業館みやこめッセ(京都市左京区)
<http://www.miyakomesse.jp/>

■ どのような市民が参加するのか

- 地球温暖化問題について、専門的な知識や関心を持たない「ふつうの」人々にご参加いただきます。むしろ、地球温暖化問題に専門的な知識や関心をもつ人々*は、対象とはしません。

※ 環境問題の専門家、行政機関や企業等で環境問題を担当している方々、環境問題に関する NPO や NGO で活動している方など

- 地域、性別や年齢等を考慮して、日本全国から 100 人の市民の方にお集まりいただきます。
- リクルーティングの専門機関に参加者の募集を依頼します。一般公募方式による募集は行わない予定です。
- その他の参加方法(当日の傍聴等)については、他参加国との調整を含め、現在検討中です。詳細が決定次第、ホームページより告知して行きます。

■ 何を行うのか

- 世界 45 の国と地域で、同じ日に、同じ情報資料に基づき、同じ問いについて、同じ手法を用いて議論を行います。
- WWViews は、①テーマ別セッション(グループセッション)と②提言セッションの 2 つから構成されます。
- テーマ別セッションでは、7~10 人のグループ毎に、いくつかのテーマについて議論を行い、その上でいくつかの問いに対して投票を行います。投票結果は、参加国の時差に応じて、順次 web を通じて公開されます。
- 提言セッションでは、参加者全員で、COP15交渉担当者に向けたメッセージを作成します。WWViews 終了後、45 の国と地域の提言が web を通じて公開されます。





■これまでの経緯

- 2008年夏～:インターネットを通じて、情報提供資料およびWWViews実施方法の検討を開始。(3月19日現在、情報提供資料 ver.2、WWViews実施方法 ver.3が完成。検討を継続中。)
- 2009年3月7日:幹事国(日本はアジアの幹事国)において、情報提供資料や手法の妥当性を検証するためのフォーカスグループインタビューを実施。
- 2009年3月22日:45の国と地域で同時にプレスリリース。
- 2009年3月23日:コペンハーゲンのデンマーク国会において、国会議員で環境委員会委員長のステン・ガーデ氏が、各国の実施担当者、参加国の大使、国会議員、内外のメディアを招くという形でセレモニーを開催。
- 2009年3月23～25日:プロジェクトセミナー実施。本番の会議の模擬セッションを開催すると同時に、会議手法や情報提供資料、その他WWViewsの運営全般について討議。

3. 実施主体

- 主催
大阪大学
上智大学
- 共催
北海道大学 科学技術コミュニケーター養成ユニット(CoSTEP)
- 協賛
稲盛財団
- 後援
京都府
京都市
独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター
- アドバイザリーボード(敬称略・五十音順) ○委員長
浅岡美恵(特定非営利活動法人気候ネットワーク代表・弁護士)
西岡秀三(独立行政法人国立環境研究所 特別客員研究員)
榎本晃章(東京電力株式会社顧問)
○村上陽一郎(独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター
「科学技術と人間」 研究開発領域 領域総括)





- 実行委員会(敬称略・五十音順) ○実行委員長・△実行副委員長
- 小林傳司(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター 教授)
- 杉山滋郎(北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット 代表)
- 鈴木政史(国際大学大学院国際経営学研究科 専任講師・副研究科長)
- 三上直之(北海道大学高等教育機能開発総合センター 准教授)
- 八木絵香(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター 特任講師)
- △柳下正治(上智大学大学院地球環境学研究科 教授)

4. 今後の広報について

- 適宜、環境省記者クラブ宛に資料配付させていただきます。
- World Wide Views in Japan 公式ホームページ(3月22日10時公開)
<http://www-japan.net/>

5. その他(参考資料)

- ◇ 参考1: DBT プレスリリース資料(和訳)
- ◇ 参考2: DBT プレスリリース資料(原文)
- ◇ 参考3: 参加国リスト

【問い合わせ先】

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(八木)

TEL/06-6850-6631 FAX/06-4865-0121

www-japan@cscd.osaka-u.ac.jp

上智大学大学院地球環境学研究科(柳下)

TEL&FAX/03-3238-4365

magi3@nifty.com

